
平塚市自主防災組織資機材等 整備事業助成金

令和7年5月31日（土）
平塚市 災害対策課 訓練担当

目次

1 助成金について

1-1 概要

1-2 手続きの流れ

1-3 注意事項

1-4 電子申請について

2 自主防災組織の現況の提出について

3 コミュニティ助成事業について

1 助成金について

1-1 概要

名称：平塚市自主防災組織資機材等整備事業助成金

目的：自主防災組織の活動を支援すること

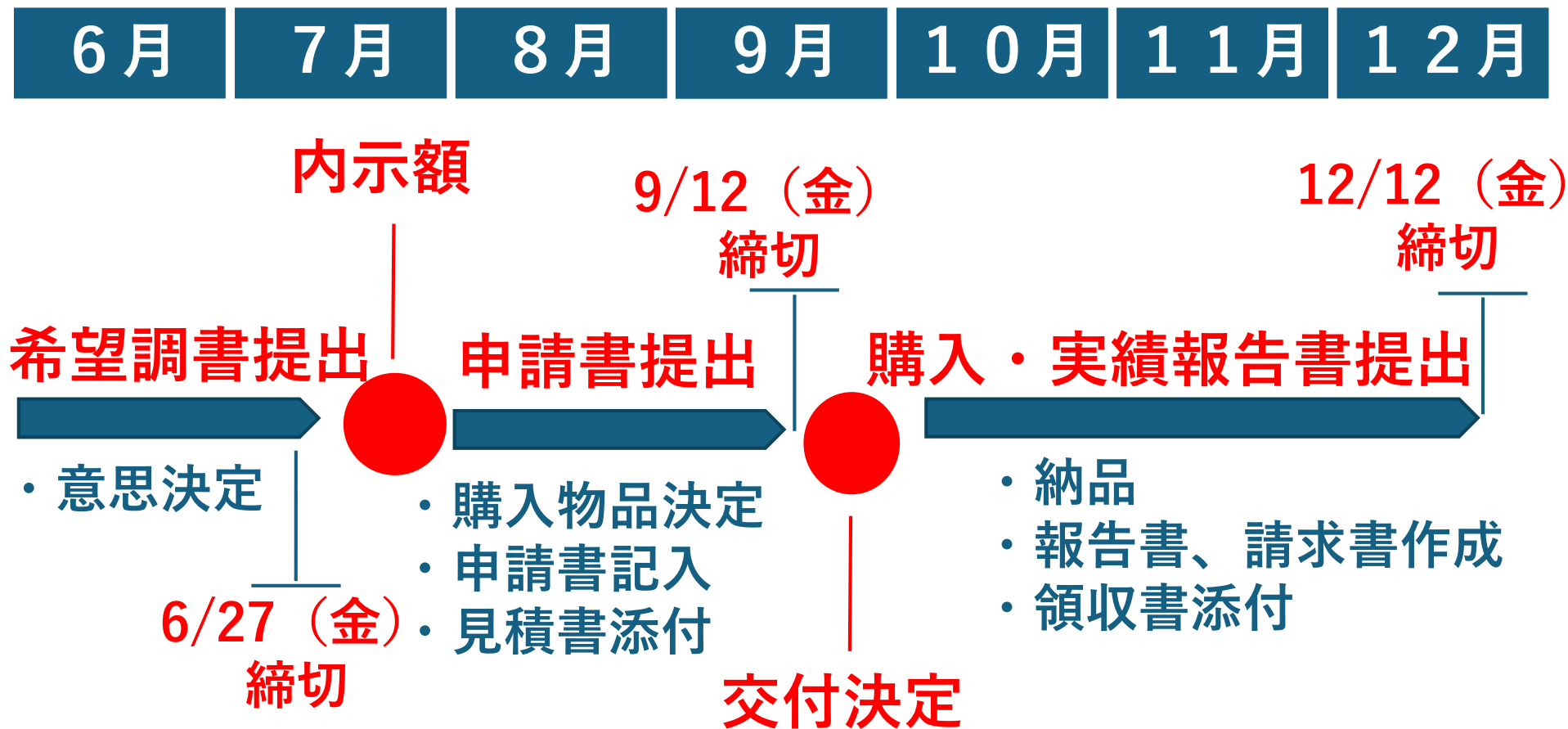
金額：2万円（250世帯未満）から5万円
250世帯ごとに5,000円ずつ上がる

対象：防災資機材の整備、修繕、啓発にかかる費用

条件：防災訓練の実施

1 助成金について

1-2 手続きの流れ



1 助成金について

1-3 注意事項

①送料・手数料は助成金の対象外

②見積書・領収書のあて名は自主防災組織名

※申請書と同じ内容で資機材等を購入しましょう

③購入は交付決定通知日以降

④インターネット購入の場合

- ・見積書の発行は購入予定事業者から
- ・申請時（見積書）と購入までの価格変動に注意
- ・クレジットカード使用時も、領収書のあて名は自主防災組織名

1 助成金について

1-4 電子申請での手続きについて

希望調書、申請書、実績報告書・請求書の申請
・見積書、納品書、領収書等の添付ができます。

※「電子申請手引き」は希望調書の手順を記載しています。

1 助成金について

別表第1（第4条関係）

助 成 事 業

区分		内容
防災資機材等の整備	本部用資機材	テント、机、イス、発電機、投光器、コードリール、役員用ヘルメット、腕章、防災服、ホイッスル、カラーコーン、カラーコーンバー
	情報収集・伝達用資機材	拡声器（トランジスタメガホン、マイクアンプ）、ラジオ、無線機、トランシーバー、明細地図、乾電池
	消火用資機材	消火器、消火バケツ、消防ポンプ、散水装置
	救出用資機材	バール、ジャッキ、のこぎり、チェンソー、エンジンカッター、チェーンブロック、スコップ、ロープ、はしご、工具類、ワイヤーカッター
	救護用資機材	担架、簡易ベッド、毛布、応急処置セット、AED、車いす、三角巾
	避難誘導・避難生活用資機材	避難誘導棒、強力ライト、標識板、災害用トイレ、簡易シャワー、ストープ、大型扇風機、寝袋
	給水・給食用資機材	給水タンク、鍋、かまど、コンロ、炊事用燃料（木炭、ガス等）、食器、濾水装置
	搬送用資機材	リヤカー、一輪車、台車
	水防用資機材	ブルーシート、土のう袋、かけや、つるはし、杭、救命ボート、浮き輪
	保存食等	保存食、保存水
	その他	誘導用ベスト、融雪剤（凍結防止剤）
修繕等	資機材修繕	防災資機材の修繕、部品交換
	資機材点検	保守点検、点検用消耗品
訓練啓発活動	広報・啓発	防災に関するチラシ・ポスター等の作成、ビデオ・書籍等の購入 地域の防災マップ作成、広報・啓発活動用消耗品
	講演会等	会場使用料等、講師謝礼、講演会等開催に伴う消耗品
	防災訓練	会場使用料等、炊き出し訓練用食材費（材料）、炊き出し訓練用燃料費、訓練用消耗品、防災関係機関等見学用車両借上料
	調査	井戸の水質調査等
表中に記載の無い事業		災害対策課と協議し、必要と認められた場合は助成対象となる

備考 購入した際の消費税及び地方消費税は対象になりますが、手数料及び送料は対象になりません。

【購入おすすめ品】

- ・ 自助の延長品
（食料、便袋、給水タンク）
- ・ ライト
- ・ 蓄電池
- ・ 衛生用品（ウェットティッシュ、口腔ケア、消毒液）
- ・ 救急バッグ

2 自主防災組織の現況の提出について

目的

自主防災組織の状況把握及び地域防災力向上を図るため

提出書類

ア 自主防災組織図

イ 活動拠点（本部）配置図

※裏面「活動拠点配置図」は、昨年度以前から
変更があれば記入してください

ウ 自主防災組織資機材保有調書

※令和7年度から電子申請で提出
できるようになりました。

提出期限

令和7年6月27日（金）

2 自主防災組織の現況の提出について

(1)組織図 参考様式

令和 7 年度

組織図



★様式の指定はありません。

★必ず「役員男女内訳」を記入してください。

役員男女内訳

男性 名

女性 名

※本部班及び各班の班長とします。

※班員は含みません。

2 自主防災組織の現況の提出について

(2)活動拠点（本部）配置図 参考様式

活動拠点（本部）

配置図

平常時	
災害時	

★様式の指定はありません。

★未提出または昨年度から変更がある場合のみ提出してください。

2 自主防災組織の現況の提出について

第2号様式（第3条関係）

自主防災組織資機材保有調書

自主防災組織名

区分	品名	数量	区分	品名	数量
本部用	テント		救護用	三角巾	
	机			車椅子	
	椅子			AED	
	発電機				
	投光器		避難誘導 避難生活用	誘導灯	
	コードリール			強力ライト	
	役員用ヘルメット			懐中電灯	
	役員用腕章			標識板（旗）	
情報収集伝達用	トランジスタメガホン			災害用トイレ	
	マイクアンプ			便袋	
	ラジオ			簡易シャワー	
	無線機			ストーブ	
	トランシーバー			大型扇風機	
	明細地図			寝袋	
			給水・給食用	ポリタンク（給水容器）	
消火用	消火器			鍋	
	消火バケツ			かまど	
	消防ポンプ			コンロ	
	散水装置			炊事用燃料（木炭）	
				炊事用燃料（ガス）	
救出用	バール大		搬送用	食器類	
	バール小			ろ水機	
	ジャッキ				
	のこぎり			リヤカー	
	チェーンソー			台車	
	エンジンカッター		水防用	一輪車	
	ボルトカッター				
	チェーンブロック			ブルーシート	
	スコップ			かけや	
	ロープ			十のう袋	

★こちらの様式を使用してください。

★項目にない資機材等は裏面に記入してください。

3 コミュニティ助成事業について

概要

一般財団法人自治総合センターが、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの社会貢献広報を行うために実施している事業で、本市では県を通じて申請を行なっているもの。

助成事業

自主防災組織育成助成事業

一定地域の住民が当該地域を災害から守るために自主的に結成した組織又はその連合体が行う地域の防災活動に直接必要な設備等（建築物、消耗品は除く）の整備事業。

助成金額

30万円から200万円まで(※10万円未満は切り捨て)

※この助成事業を活用して購入した資機材等には、一般財団法人自治総合センターの定める広報表示を行う必要があります。

3 まとめ

1 助成金について

2 自主防災組織の現況の提出について

3 コミュニティ助成事業について

※令和7年度における「平塚市自主防災組織資機材等整備事業助成金」及び「平塚市自主防災組織の現況」に係る書類の提出について（依頼）をご確認ください。

平塚市自主防災組織資機材等整備事業補助金については
下記から確認できます。

平塚市ウェブ>暮らし・手続き>防災>災害対策課>自主防災組織

ご清聴ありがとうございました
